

「96時間」シリーズ

主演 リーアム・ニーソン

権力には屈しない
相手が大統領であっても

陰謀
隠蔽
告発
パイ
機密漏洩
スロー



第42回
トロント国際映画祭
正式出品

ザ・シークレットマン THE SECRET MAN

MARJALAY/ENDURANCE MEDIA VENTURES in association with THORNDON FILMS presents a HIVESTONE PICTURES & MADDOX PICTURES SCOTT FREE/CAROL LILIAS PRODUCTION a PETER LANDSMAN LIAM NEESON FILM "MARK FELT THE MAN WHO BROUGHT DOWN THE WHITE HOUSE" MARTIN SCORSESE THE BARRINGHOLE TONY GONZALEZ BOUCE ENTERTAINMENT MICHAEL C. HALL BRANT FORD JAMES JOSH LUTAS EDIE MARZAN WENDY MACLENDON COVEY MALIKA LIPKOVITZ MARY WERNER CSA & LEONIDY GHANAHAR CSA DANIEL PERMUTERIEY WITH HIRSHANE L. CALEVER LARRY ANUSAK WITH BYRON STANLEY ANDREW KRUMHOLTZ ASC WITH DALE BRADEN BOB CAYEY COLIN WILSON PETER SODER JEFFREY STERN KIM BOWEN JEFFREY HAYMAN MICHAEL SCHLEIFER WITH HIDEKI SCOTT SHANNON SCOTT MARC BUTLER ANTHONY KATZAKS GUYER LANDSMAN STEVE RICHARDS JAY TRACH MANK FELT JOHN O'DONOHUE PETER LANDSMAN

出演：リーアム・ニーソン、ダイアン・レイ、監督・脚本：製作：ピーター・ランドスマン（ワーナークラウド ケネディ縮録、真実の4日間） 配給：クロックワークス 2017年 アメリカ DCP5.1ch スクリーンサイズ1.2.0 103分 原題：MARK FELT THE MAN WHO BROUGHT DOWN THE WHITE HOUSE © 2017 Felt Film Holdings, LLC

secretman-movie.com f @thesecretman224

アメリカ史上最大の政治スキャンダル ウォーターゲート事件
大統領を辞任に追い込んだ内部告発者 FBI副長官が30年目に明かした衝撃の実話

リーアム・ニーソンが挑む、アメリカ政治史上最大の謎 その男は、どのようにして大統領を葬ったのか――

アメリカ合衆国の歴史上、初めて任期途中で辞任に追い込まれたニクソン大統領。その引き金になった「ウォーターゲート事件」の全容を白日の下に晒し「ディープ・スロート」と呼ばれた内部告発者がいた。世界中で憶測と関心を呼び、30年以上に渡り正体が謎とされたその人物は、「FBI捜査官の鑑」とまで称賛された当時のFBI副長官マーク・フェルトだった。

トランプ大統領のロシア疑惑を予見？

2016年の大統領選前に企画・製作された本作は、アメリカ国内外で上映されるやいなや、トランプ大統領のロシア疑惑やFBI長官解任など、現政権に取沙汰される様々な疑惑が当時と驚くほどよく似ていると話題を呼んだ。ウォーターゲート事件とは何だったのか？なぜ極秘の捜査情報をマスコミへリークするに至ったのか？国を守る「捜査官」が疑惑を暴くに至った事件の全容と、アメリカ史上類を見ない政治スキャンダルの実像を、最高権力者を敵に回し孤独な戦いを挑んだ一人の男、フェルト本人の視点から初めて描いた傑作サスペンスが誕生した。

主演はハリウッドのトップスター、リーアム・ニーソン。近年アクションスターの印象が強い彼だが、『シンドラーのリスト』『マイケル・コリンズ』など実在の人物を演じ、高い評価を獲得してきた演技派俳優としての側面を遺憾なく発揮。監督は『パークランド ケネディ暗殺、真実の4日間』『コンカッション』で実話を映画化し高い評価を獲得してきた俊英ピーター・ランデスマン。

この映画の製作中に、
現トランプ政権に取沙汰される
様々な疑惑がウォーターゲート事件当時と
似ていると気付いたんだ。
――監督、ピーター・ランデスマン



STORY

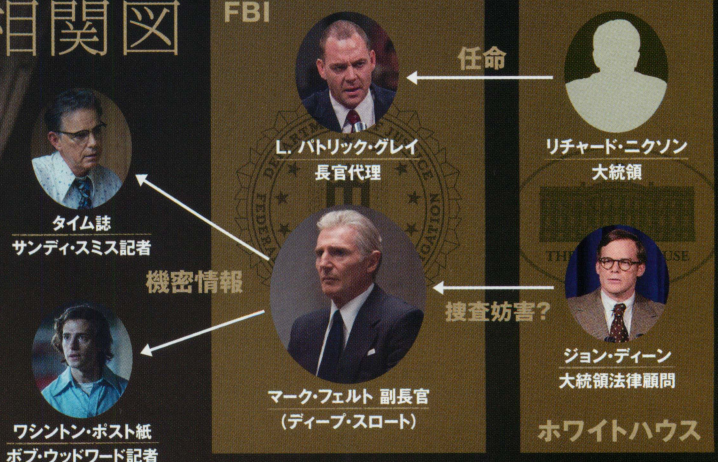
ある日の深夜、5人の男がワシントンD.C.の民主党本部に侵入。盗聴器を仕掛けようとしたところを逮捕された。事件の指揮を担当したFBI副長官フェルトは、背後にホワイトハウスの関係者がいると確信。例え相手が大統領であろうとも、捜査の手を緩める訳にはいかない。しかし長年FBIのトップに君臨したフーバー長官の急死後、長官代理に就任したグレイは、ホワイトハウスの意向を汲み捜査の早期終結を指示する。このままでは真実が闇に葬られてしまう。捜査を続行し、事件の全容を明らかにするため、フェルトは一世一代の賭けに出る。

衝撃の実話

ウォーターゲート事件

1972年6月17日、ワシントンのウォーターゲートビル民主党本部に盗聴器を仕掛けようとした男たちが逮捕される。共和党ニクソン陣営は当初関与を否定していたが、大統領による事件の採み消しや不正工作、司法妨害などが徐々に明らかになり、世論の反発から任期中に大統領が辞任するに至った。

相関図



出演:リーアム・ニーソン、タイアム・レイン、マートン・ソーカス、アイク・バリンホルツ、トニー・ゴールドウィン、ブルース・グリーンウッド
監督・脚本:ピーター・ランデスマン(『パークランド ケネディ暗殺、真実の4日間』『コンカッション』)
原作・共同製作:ジョン・D・オコナー(『Mark Felt of A G-Man's Life: The FBI, Being 'Deep Throat,' and the Struggle for Honor in Washington』)
2017年/アメリカ/DCP5.1ch./スクリーンサイズ1:2.0/103分 © 2017 Felt Film Holdings, LLC
原題:MARK FELT THE MAN WHO BROUGHT DOWN THE WHITE HOUSE / 配給:クロックワークス

ザ・シークレットマン THE SECRET MAN

secretman-movie.com [f](#) [t](#) @thesecretman224

2.24^{2018.} 公開

レビテックカード ¥1,400(税別)1/13(土)より発売 ※同時一般¥1,800のところ ※一部劇場を除く

